

第6章

水質の状況

1. 水質の現況

(1) 市内河川の水質

本市の主要河川である、千種川・長谷川・加里屋川・新川・大津川・塩屋川・矢野川の7河川の計13地点において年間4回水質調査を実施した。

これら河川の水質は、前年度と比較すると、各河川とも前年度と同じような数値を示しており、近年ほぼ横ばいの状況で推移している。7河川の水質をBODを指標に比較すると、長谷川が最も良好で次に矢野川、千種川及び新川、大津川及び塩屋川、加里屋川の順となっている。(表6-1-1参照)なお、千種川以外は環境基準が設定されていないためこれらの河川については、環境基準に準じた環境目標値を設け、水質保全の指針としている。

各河川の概況は以下に記すとおりである。

① 千種川

環境省より名水百選に選定されている千種川はA類型の環境基準(千種町室橋より上流はAA類型)があてはめられている。調査は有年橋・富原橋・高雄橋・旧坂越橋及び新赤穂大橋の5地点で行ったが、表6-1-2に示すように、pH、BOD、SSは完全適合、DOは90%、大腸菌群数は40%となっており、BOD、SSについては前年度より適合率が若干上がり、DO、大腸菌群数については適合率が若干下がっている状況であった。

各測定地点(感潮域の新赤穂大橋を除く)ごとの状況をみると、pH、SS、DO、COD、BODについては上流から下流域までほとんど水質変動は認められない。

なお、旧坂越橋における水質の経年変化を図6-1-1に示しているが、これによるとSSが増加傾向にあるが基準値の範囲内であり、良好な状況で推移している。

② 長谷川

千種川の支流である長谷川は、源流から千種川への流入点まで全水域を環境目標値(以下「目標値」という)A類型に指定し、上組橋で調査を実施している。

目標値適合状況は、pH、BOD、SS、DOは完全適合、CODが75%、大腸菌群数が50%となっている。(表6-1-3参照)

③ 加里屋川

加里屋川は、源流部から河口部まで目標値の適用水域をA-Dの4類型に区分しており、中洲橋及び城南橋は、それぞれC、Dにあてはめられている。市街地の中心部水域の中洲橋(C類型)及び河口部域の城南橋(D類型)では、pH、BOD、SS、DOが完全適合となっている。(表6-1-3参照)

河口部域の水質経年変化を図6-1-2に示しているが、前年度と比較してほぼ横ばいの状態であり、概ね良好な水質を呈している。

④ 新川

新川も、源流部から河口部へかけて4類型に区分しており、城西橋はD類型にあてはめられており、目標値適合状況は、BOD、SS、DO、CODが完全適合、pHが75%、大腸菌群数が50%となっている。(表6-1-3参照)

また、水質経年変化を図6-1-2に示しているが、前年と比較してほぼ横ばいの状況であり、良好な水質を呈している。

⑤ 大津川

大津川についても、源流部から河口部へかけて4類型に区分しており、船渡橋及び石ヶ崎橋はそれぞれ、A、C類型にあてはめられている。船渡橋(A類型)での目標値適合状況は、pH、BOD、が完全適合、SS、DO、CODが75%、大腸菌群数が25%、となっている。石ヶ崎橋(C類型)では、大腸菌群数以外の項目が完全適合、大腸菌群数は75%となっている。

⑥ 塩屋川

塩屋川の目標値は未設定であるが、昭和61年度より塩屋橋において調査を実施している。調査結果については、年間平均値でpH 7.8、BOD 1.2mg/l、DO 9.6mg/l、COD 4.5mg/l、SS 7mg/l、大腸菌群数 5,400MPN/100mlとなっており、BOD、DOについては前年度より年間平均値が減少しており、COD、大腸菌群数については前年度より増加している。

⑦ 矢野川

矢野川については、赤穂市境界線から千種川流入点までの水域をA類型に指定し、黒尾橋で調査を実施している。目標値適合状況は、pH、SS、DOは完全適合、BOD、大腸菌群数が75%、CODが25%となっている。(表6-1-3参照)

表 6 - 1 - 1 市内主要河川の水質状況（平均値）

項目 河川名	pH	BOD (mg/ℓ)	SS (mg/ℓ)	DO (mg/ℓ)	大腸菌群数 (MPN/100mℓ)
千種川	7.5	0.8	7	10.6	2.0×10^3
長谷川	7.2	0.5	1	10.7	1.3×10^4
加里屋川	7.5	1.1	4	10.1	6.8×10^3
新川	8.0	0.7	2	11.0	1.1×10^4
大津川	7.4	0.7	3	8.8	1.5×10^4
塩屋川	7.8	1.2	7	9.6	5.4×10^3
矢野川	7.6	1.3	2	10.8	3.3×10^3

表 6 - 1 - 2 千種川水質の環境基準適合状況

項目	pH		BOD		SS		DO		大腸菌群数	
基準値	6.5~8.5		2mg/ℓ以下		25mg/ℓ以下		7.5mg/ℓ以上		1000MPN/100mℓ以下	
有年橋	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	1/4	25%
富原橋	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	3/4	75%	1/4	25%
高雄橋	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	2/4	50%
旧坂越橋	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	2/4	50%
新赤穂大橋	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	3/4	75%	2/4	50%
総合評価	20/20	100%	20/20	100%	20/20	100%	18/20	90%	8/20	40%

図 6 - 1 - 1 旧坂越橋における水質の経年変化

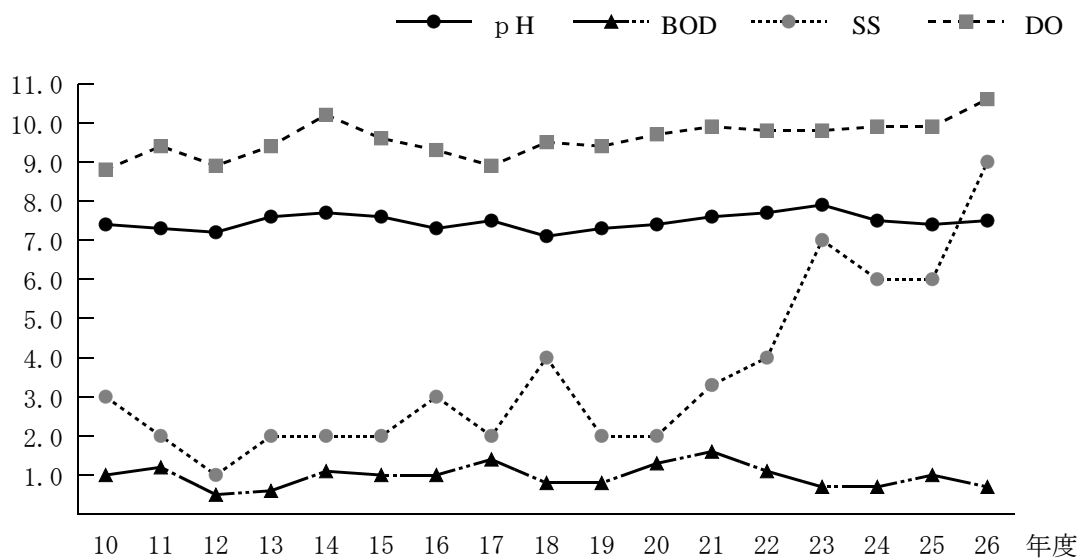
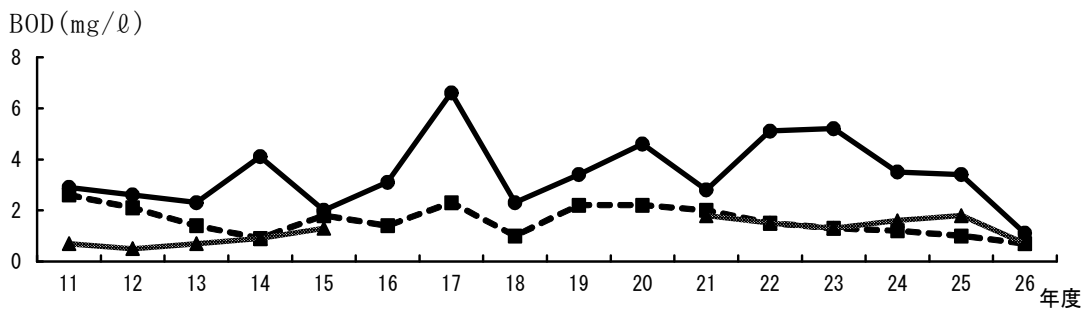
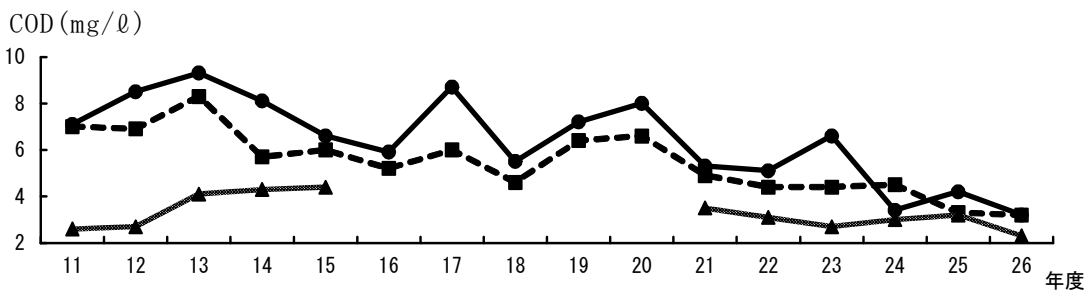
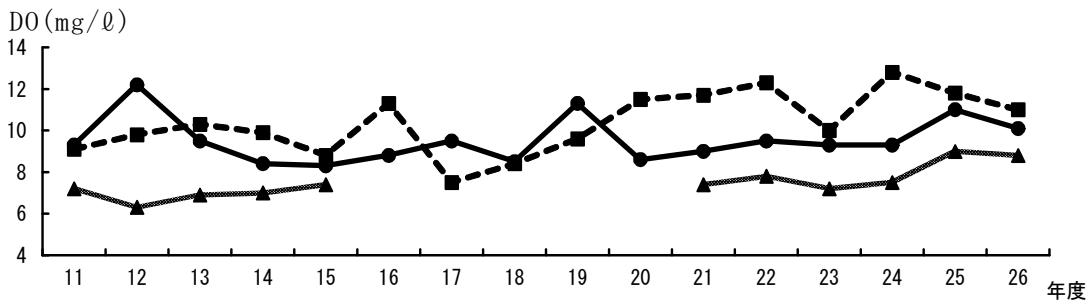
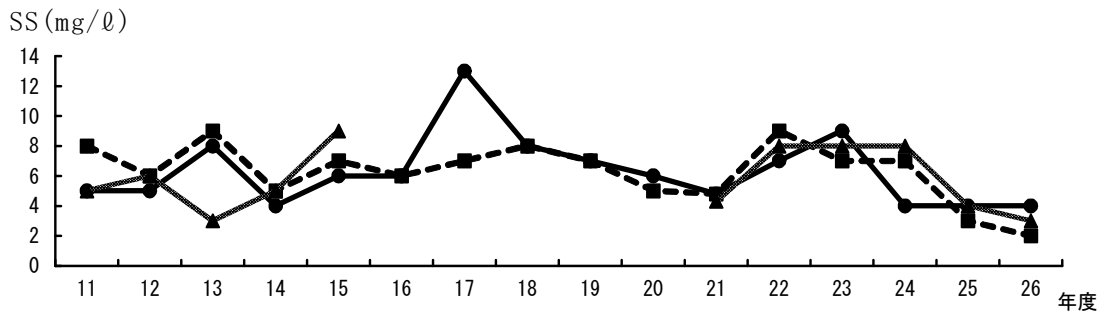
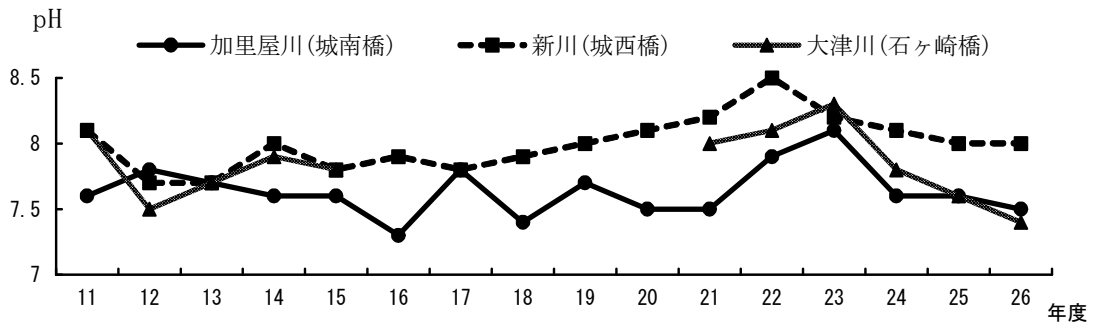


表 6 - 1 - 3 市内小河川水質の環境目標値適合状況

		類型	環 境 目 標 値											
			p H		B O D		S S		D O		C O D		大腸菌群数	
河川 \ 測定地点		A	6.5~8.5		2mg/ℓ以下		5mg/ℓ以下		7.5mg/ℓ以上		2mg/ℓ以下		1000MPN/100mℓ以下	
		B	6.5~8.5		3 "		10 "		5 "		3 "		2500 "	
		C	6.5~8.5		5 "		15 "		5 "		5 "		5000 "	
		D	6.0~8.5		8 "		20 "		2 "		8 "		10000 "	
長谷川	上組橋	A	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	3/4	75%	2/4	50%
加里	中洲橋	C	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	2/4	50%	2/4	50%
屋川	城南橋	D	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	3/4	75%
大津川	船渡橋	A	4/4	100%	4/4	100%	3/4	75%	3/4	75%	3/4	75%	1/4	25%
	石ヶ崎橋	C	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	3/4	75%
新川	城西橋	D	3/4	75%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	2/4	50%
矢野川	黒尾橋	A	4/4	100%	3/4	75%	4/4	100%	4/4	100%	1/4	25%	3/4	75%
総合評価			27/28	96%	27/28	96%	27/28	96%	27/28	96%	21/28	75%	16/28	57%

図6-1-2 市内小河川の水質経年変化（最下流地点）



※平成16年度～20年度の石ヶ崎橋は橋梁工事のため採水できず、調査は実施していない。

河川水質調査結果(定例調査)総括

水系	項目		生活環境項目							その他の項目				
			水温 ℃	pH	BOD mg/l	COD mg/l	SS mg/l	DO mg/l	大腸菌群数 MPN/100ml	Cl ⁻ %	NH ₄ -N mg/l	NO ₂ -N mg/l	NO ₃ -N mg/l	PO ₄ -P mg/l
	地点													
千種川	有年橋	最高	24.2	7.6	1.5	2.6	9	13.0	11,000	7.0	0.10	0.02	0.67	ND
		最低	6.7	7.4	ND	1.6	1	9.1	790	2.8	ND	ND	0.30	ND
		平均	14.2	7.5	0.7	1.9	6	11.3	3,598	4.9	0.05	0.01	0.55	ND
	富原橋	最高	24.4	7.7	1.3	2.8	11	13.0	4,900	14	0.08	0.02	0.68	ND
		最低	6.5	7.2	ND	1.4	2	7.3	220	0.3	ND	ND	0.39	ND
		平均	14.1	7.5	0.9	1.9	6	10.2	2,430	6.2	0.02	0.01	0.58	ND
	高雄橋	最高	24.9	7.6	1.3	2.8	14	13.0	1,800	7.2	0.10	0.01	0.71	ND
		最低	6.8	7.4	ND	1.3	2	8.2	460	1.4	0.01	ND	0.33	ND
		平均	14.6	7.5	0.8	1.9	7	11.0	1,015	5.1	0.05	0.00	0.56	ND
	旧坂越橋	最高	24.5	7.7	1.3	2.7	24	12.0	2,400	6.7	0.08	0.02	0.71	ND
		最低	7.5	7.4	ND	1.7	2	8.8	170	1.9	ND	ND	0.37	ND
		平均	14.8	7.5	0.7	2.0	9	10.6	1,083	5.0	0.04	0.01	0.57	ND
新赤穂大橋	最高	25.9	7.7	1.2	3.0	17	12.0	3,300	3,200	0.07	0.04	0.69	0.01	
	最低	7.9	7.3	ND	1.5	3	7.2	790	320	0.02	ND	0.18	ND	
	平均	15.6	7.5	0.8	2.4	8	9.9	2,045	2,005	0.05	0.01	0.50	0.00	
加里屋川	中洲橋	最高	24.8	7.7	1.4	4.0	8	13.0	17,000	21	0.09	0.02	0.54	ND
		最低	6.8	7.4	0.8	2.7	2	7.1	230	3.6	ND	ND	0.16	ND
平均		14.9	7.6	1.2	3.3	4	10.5	6,133	10	0.03	0.01	0.35	ND	
城南橋	最高	25.2	7.6	1.1	3.9	4	12.0	24,000	170	5.50	0.05	0.60	0.02	
	最低	8.9	7.4	0.6	2.8	2	8.2	130	11	0.07	ND	0.27	ND	
	平均	16.0	7.5	1.0	3.2	4	9.6	7,373	55	1.52	0.02	0.37	0.01	
新川	城西橋	最高	26.0	8.7	1.2	4.0	3	12.0	28,000	1,400	0.17	0.02	0.58	0.06
		最低	9.0	7.7	ND	2.6	ND	9.1	790	440	0.07	ND	0.19	ND
		平均	16.5	8.0	0.7	3.2	2	11.0	10,998	973	0.11	0.01	0.41	0.02
長谷川	上組橋	最高	23.5	7.5	1.4	3.0	3	12.0	49,000	17	0.08	0.02	0.26	ND
		最低	7.5	6.9	ND	1.0	ND	7.6	170	1.1	0.01	ND	0.16	ND
		平均	14.3	7.2	0.5	1.8	1	10.7	12,765	7.6	0.04	0.01	0.22	ND
大津川	船渡橋	最高	26.5	7.2	1.5	3.6	6	12.0	79,000	1,000	0.07	0.03	0.84	ND
		最低	8.3	7.0	ND	1.4	ND	5.4	790	11	0.03	ND	0.01	ND
		平均	15.7	7.2	0.6	2.1	2	9.3	24,273	485	0.04	0.01	0.54	ND
石ヶ崎橋	最高	26.6	7.9	2.1	4.0	6	11.0	22,000	11,000	0.11	0.17	0.78	ND	
	最低	7.0	7.4	ND	1.7	2	6.0	330	3,100	0.03	ND	ND	ND	
	平均	15.2	7.6	0.7	2.5	4	8.2	6,105	8,775	0.07	0.04	0.41	ND	
塩屋川	塩屋橋	最高	25.7	8.5	2.4	6.1	12	11.0	14,000	78	0.08	0.02	2.00	0.02
		最低	7.2	7.5	ND	3.5	3	7.5	1,300	5.5	0.01	ND	0.54	ND
		平均	15.1	7.8	1.2	4.5	7	9.6	5,400	37	0.05	0.01	1.14	0.01
矢野川	黒尾橋	最高	24.0	7.8	2.8	3.3	3	13.0	22,000	6.1	0.14	0.02	0.75	ND
		最低	7.5	7.3	ND	1.9	ND	8.6	330	2.3	0.01	ND	0.44	ND
		平均	14.6	7.6	1.3	2.5	2	10.8	6,458	4.0	0.07	0.01	0.64	ND
定量限界				0.5	0.5	1	0.5	2	1	0.01	0.01	0.01	0.01	

(2) 地先海域の水質

地先海域の水質（環境基準はA類型に指定されている）については、昭和46年度より地先海域11地点において調査を実施しているが平成26年度は、6月、9月、12月、2月に水質調査を実施した。（表6-2-1参照）

水質の調査結果について年間平均値でみると、pH 8.1、DO 9.1 mg/l、COD 3.3 mg/l、大腸菌群数 120 MPN/100mlになっている。この調査は年4回の調査であるが環境基準の適合率をみると、pHが91%、CODが0%、DOが89%、大腸菌群数が95%となっており、前年と比較してpH、DOの適合率は上がっており、COD、大腸菌群数の適合率は下がっている状況であった。

また、水質の重金属、有機塩素系化合物等の健康項目については、古池沖、取揚島、放水口地先、生島沖の4地点で9月に調査を実施したが、表6-2-2に示すとおり全ての項目について、環境基準に適合していた。（資料編：河川・海域水質等調査結果参照）

地先海域の水質状況（平均）

pH	COD (mg/l)	DO (mg/l)	大腸菌群数 (MPN/100ml)
8.1	3.3	9.1	120

地先海域水質の環境基準達成状況

項目	pH	COD	DO	大腸菌群数
環境基準	7.8~8.3	2 mg/l以下	7.5 mg/l以上	1000MPN/100ml
適合率	91%	0%	89%	95%

地先海域の水質経年変化

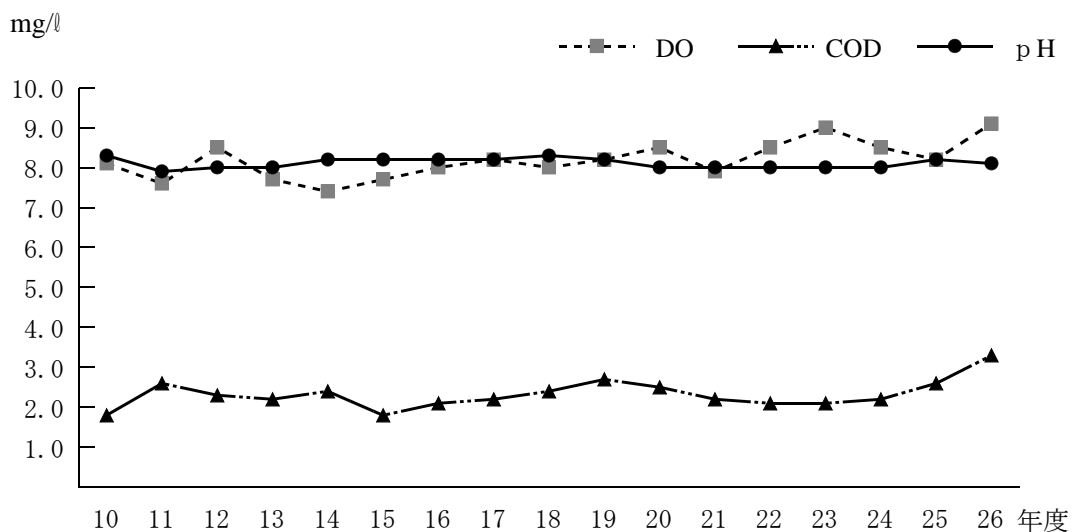


表6-2-1 地先海域水質調査結果

項目 地点				生活環境項目					その他の項目				
	月日	時刻	水温 ℃	pH	DO	COD	大腸菌群数	濁度	Cl ⁻	NH ₄ -N	NO ₂ -N	NO ₃ -N	PO ₄ -P
					mg/l	mg/l	MPN/100ml	mg/l	%	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l
古池沖	6.30	9:39	24.6	7.8	7.5	3.2	2.0	3	17.7	0.03	0.05	0.26	ND
	9.10	10:10	27.1	8.3	8.6	4.0	2.0	5	16.1	0.01	0.05	0.03	ND
	12.10	9:58	10.8	8.1	10.0	3.0	2.0	3	16.7	ND	ND	0.01	ND
	2.21	10:30	8.0	8.2	11.0	2.9	ND	2	16.8	0.07	ND	0.01	ND
	平均		17.6	8.1	9.3	3.3	1.5	3	16.8	0.03	0.03	0.08	ND
大津川河口	6.30	9:55	24.8	7.9	7.8	3.7	ND	3	17.3	0.05	0.03	0.17	0.02
	9.10	10:31	28.0	8.3	7.3	4.1	17	7	15.7	ND	0.02	0.02	ND
	12.10	10:22	11.8	8.1	9.5	3.3	13	4	16.4	0.04	ND	0.01	ND
	2.21	10:19	8.0	8.2	10.0	2.2	ND	2	17.2	0.03	ND	ND	ND
	平均		18.2	8.1	8.7	3.3	7.5	4	16.7	0.03	0.01	0.05	0.01
江見ノ鼻	6.30	10:00	24.9	7.9	7.5	3.3	7.8	3	16.8	0.03	0.11	0.21	ND
	9.10	10:36	27.9	8.3	8.4	4.5	ND	4	16.2	0.01	0.03	0.04	ND
	12.10	10:30	11.8	8.1	9.8	2.4	4.5	2	16.4	ND	ND	0.01	ND
	2.21	10:14	9.0	8.1	11.0	2.2	ND	2	16.2	0.02	ND	ND	ND
	平均		18.4	8.1	9.2	3.1	3.1	3	16.4	0.02	0.04	0.07	ND
江見ノ鼻沖	6.30	9:47	24.8	8.0	8.0	3.6	4.5	3	15.2	0.04	0.04	0.27	0.03
	9.10	10:22	27.9	8.0	8.0	4.2	2.0	5	16.5	0.02	0.06	0.06	ND
	12.10	10:14	11.5	8.1	9.6	2.4	7.8	2	16.8	0.03	ND	0.01	ND
	2.21	10:09	8.1	8.2	11.0	2.4	2.0	2	16.4	0.04	ND	ND	ND
	平均		18.1	8.1	9.2	3.2	4.1	3	16.2	0.03	0.03	0.09	0.01
松ノ鼻	6.30	10:07	24.3	7.9	7.1	4.0	790	4	14.2	0.45	0.08	0.23	ND
	9.10	10:41	27.4	8.2	7.9	4.6	700	4	15.0	0.66	0.03	0.04	ND
	12.10	10:36	11.8	8.1	9.7	2.8	130	2	16.5	0.29	ND	0.02	ND
	2.21	10:04	8.0	8.2	11.0	3.0	49	2	15.7	1.30	ND	ND	ND
	平均		17.9	8.1	8.9	3.6	417	3	15.4	0.68	0.03	0.07	ND
取揚島	6.30	9:25	24.0	7.9	7.4	3.1	39	3	15.7	0.03	0.19	0.17	ND
	9.10	9:50	26.9	8.4	9.8	4.3	4.5	6	16.0	0.02	0.05	0.04	ND
	12.10	9:38	12.9	8.2	9.5	3.0	2.0	3	16.8	0.01	ND	ND	ND
	2.21	9:57	8.2	8.2	11.0	2.9	4.5	4	17.0	0.01	ND	ND	ND
	平均		18.0	8.2	9.4	3.3	13	4	16.4	0.02	0.06	0.05	ND
千種川河口	6.30	10:15	25.9	7.8	6.3	3.8	700	4	12.1	0.09	0.09	0.06	ND
	9.10	10:48	25.8	7.9	7.4	3.5	1,300	4	4.7	0.04	ND	0.11	ND
	12.10	10:48	13.0	8.2	9.9	3.1	ND	3	16.8	0.05	ND	ND	ND
	2.21	9:51	8.5	8.2	12.0	2.3	23	6	10.6	ND	ND	0.13	ND
	平均		18.3	8.0	8.9	3.2	506	4	11.1	0.05	0.02	0.08	ND
御崎港	6.30	10:23	23.7	7.9	7.5	3.3	4.5	2	18.1	0.04	0.29	0.20	ND
	9.10	9:03	26.8	8.2	6.9	4.3	1,300	7	16.2	ND	ND	0.02	ND
	12.10	10:58	12.8	8.1	9.7	3.0	ND	3	17.0	0.01	ND	ND	ND
	2.21	9:43	8.5	8.2	11.0	2.4	4.0	3	17.2	ND	ND	ND	ND
	平均		18.0	8.1	8.8	3.3	327	4	17.1	0.01	0.07	0.06	ND
御前岩	6.30	9:15	23.4	8.0	7.6	3.6	4.5	2	17.4	0.03	0.06	0.24	ND
	9.10	9:43	26.9	8.4	9.6	4.0	4.0	3	16.1	ND	ND	0.02	ND
	12.10	9:27	13.0	8.2	9.4	2.7	ND	3	17.0	0.02	ND	ND	ND
	2.21	9:37	9.0	8.2	10.0	2.8	ND	5	16.5	0.08	ND	ND	ND
	平均		18.1	8.2	9.2	3.3	2.1	3	16.8	0.03	0.02	0.07	ND
放水口地先	6.30	9:05	23.5	8.0	7.6	3.1	7.8	2	18.0	0.03	0.13	0.20	ND
	9.10	9:30	27.2	8.4	9.3	4.3	9.3	6	16.5	ND	ND	0.02	ND
	12.10	9:17	13.0	8.1	9.3	2.6	2.0	2	16.9	ND	ND	ND	ND
	2.21	9:30	9.1	8.2	11.0	2.6	ND	3	18.2	0.02	ND	ND	ND
	平均		18.2	8.2	9.3	3.2	4.8	3	17.4	0.01	0.03	0.06	ND
生島沖	6.30	8:55	24.0	8.0	7.5	3.2	4.0	2	16.2	0.03	0.05	0.17	ND
	9.10	9:16	27.8	8.5	8.9	3.8	130	3	16.6	0.01	0.01	0.05	ND
	12.10	9:03	13.1	8.2	10.0	3.0	2.0	3	17.0	0.07	ND	ND	ND
	2.21	9:21	8.5	8.2	11.0	3.0	2.0	2	16.4	0.01	ND	ND	ND
	平均		18.4	8.2	9.4	3.3	35	3	16.6	0.03	0.02	0.06	ND

表6-2-2 地先海域水質調査結果（健康項目）

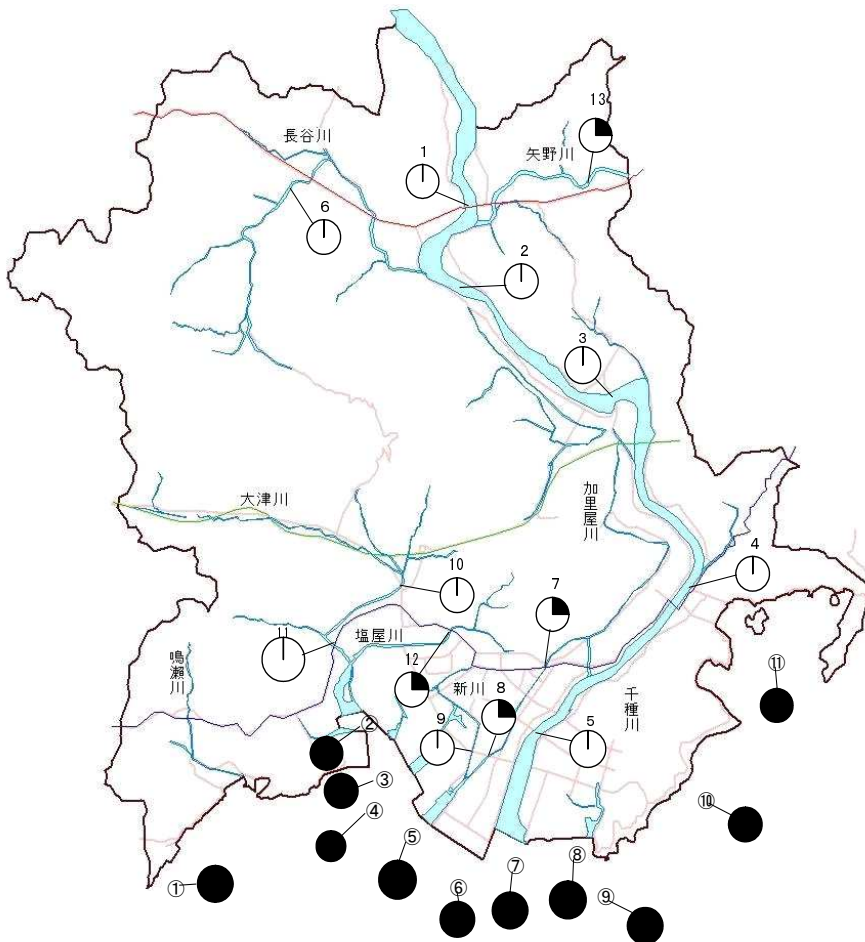
（調査月日 平成26年 9月10日）

	測定項目	単位	古池沖	取揚島	放水口地先	生島沖	環境基準
健康項目	カドミウム	mg/l	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	0.003以下
	全シアン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	検出されないこと
	鉛	mg/l	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.01以下
	六価クロム	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.05以下
	砒素	mg/l	0.002	0.001	0.001	0.001	0.01以下
	総水銀	mg/l	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.0005以下
	アルキル水銀	mg/l	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	検出されないこと
	P C B	mg/l	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	検出されないこと
	ジクロロメタン	mg/l	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.02以下
	四塩化炭素	mg/l	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.002以下
	1, 2-ジクロロエタン	mg/l	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	0.004以下
	1, 1-ジクロロエチレン	mg/l	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.1以下
	シス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/l	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	0.04以下
	1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/l	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	1 以下
	1, 1, 2-トリクロロエタン	mg/l	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	0.006以下
	トリクロロエチレン	mg/l	< 0.003	< 0.003	< 0.003	< 0.003	0.03以下
	テトラクロロエチレン	mg/l	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.01以下
	1, 3-ジクロロプロペン	mg/l	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.002以下
	チウラム	mg/l	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	0.006以下
	シマジン	mg/l	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	0.003以下
チオベンカルブ	mg/l	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.02以下	
ベンゼン	mg/l	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.01以下	
セレン	mg/l	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.01以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	10 以下	

(3) 市内河川及び地先海域の水質状況（総括）

市内河川13地点及び地先海域11地点における水質の状況については1、2に掲記のとおりであるが、BOD及びCODを指標として河川、海域の状況を見ると、次図のとおりである。河川の状況は、前年度と同様であり、良好な水質を維持している。海域の状況については、大きな水質の変化は見られなかった。

市内河川及び海域水質状況



河川調査地点

河川名	測定地点
千種川	1有年橋
	2富原橋
	3高雄橋
	4旧坂越橋
	5新赤穂大橋
長谷川	6上組橋
加里屋川	7中州橋
	8城南橋
新川	9城西橋
大津川	10船渡橋
	11石ヶ崎橋
塩屋川	12塩屋橋
矢野川	13黒尾橋

海域調査地点

①古池沖
②大津川河口
③江見ノ鼻沖
④江見ノ鼻
⑤松ノ鼻
⑥取揚島
⑦千種川河口
⑧御崎港
⑨御前岩
⑩放水口地先
⑪生島

河川 (BOD)

- 0.9mg/l以下
- ◐ 1.0mg/l～1.4mg/l
- ◑ 1.5mg/l～1.9mg/l
- ◒ 2.0mg/l～2.9mg/l
- ◓ 3.0mg/l～

海域 (COD)

- 0.9mg/l以下
- ◐ 1.0mg/l～1.4mg/l
- ◑ 1.5mg/l～1.9mg/l
- ◒ 2.0mg/l～2.9mg/l
- ◓ 3.0mg/l～

(4) ゴルフ場周辺水質調査

ゴルフ場において使用されている農薬汚染問題に対処するため、兵庫県においては「ゴルフ場における農薬等の安全使用に関する指導要綱」が制定されるとともに、環境省からは平成2年5月に「ゴルフ場使用農薬に係る暫定指導指針」が示された。

(その後平成3年に9種類、平成9年に5種類追加され、平成13年に10種類追加され現在45農薬となっている。また、兵庫県では、平成3年に環境省の定める指針値の上乗せ指導指針値を定めている)

本市においては2箇所ゴルフ場があり、環境保全協定の規定により農薬の使用状況のほか水質検査結果等について市への報告を義務づけているが、分析の結果はいずれも異常は認められない状況であった。

なお、市ではこれらのゴルフ場での使用農薬の種類、使用・保管の状況等について随時立入調査を行う傍ら周辺環境への影響を確認するため、平成26年9月にゴルフ場周辺河川等8地点(赤穂国際カントリークラブ：馬路池、坂折池、長谷川、赤穂カントリークラブ：鳴瀬川、榎木川、南の池、船谷川、その他：矢野川)において水質調査を実施した。

その結果は、次の表に示す農薬成分について全調査地点において、不検出(定量限界以下)であった。

ゴルフ場周辺河川等環境水質調査結果

(調査年月日：平成26年 9月30日)

用途	農薬名	調査結果 (mg/l)	環境省指導指針値 (mg/l)	上乗せ指針値 (mg/l)	環境基準 (mg/l)
殺虫剤	イソキサチオン	<0.008	0.08	0.008	※0.008以下
	チオシ`カルブ`	<0.01	0.8	—	
	イミダ`クロフ`リト`	<0.001	1.5	—	
殺菌剤	アゾ`キシストロピ`ン	<0.01	4.7	—	
	イミノク`ジン酢酸塩	<0.006	0.06	—	
	ヘ`ンシクロン	<0.01	1.4	0.04	—
	フ`ロピ`コナゾ`ール	<0.01	0.5	—	
殺菌剤	メタラキシル	<0.01	0.58	—	
	ホセチル	<0.01	23	—	
	チオファ`ネートメチル	<0.001	3	—	
	ホ`スカリト`	<0.001	1.1	—	
	イフ`ロシ`オン	<0.01	3	0.3	—
除草剤	メフ`ロニル	<0.01	1	0.1	—
	ア`シュラム	<0.01	2	0.2	—
	ヘ`ンテ`イメタリン	<0.01	0.5	0.05	—
	オキサシ`クロメホン	<0.001	0.24	—	
除草剤	カフェンストール	<0.001	0.07	—	

※：要監視項目

(5) 千種川水質精密調査

千種川上流部の集落排水、工場排水、西播磨テクノポリス関連の排水等による千種川への影響を把握するため、高雄小学校地先地点において水質の重金属、有機塩素系化合物、農薬、ダイオキシン類等の精密調査を実施した。

その結果は、次表に示すとおりいずれの地点においても、健康項目の環境基準値・要監視項目の指針値以下であり、また農薬についても不検出（定量限界以下）であった。

千種川水質精密調査結果

(調査年月日 平成27年2月10日)

測定項目		単位	高雄橋下流	環境基準等
健	カドミウム	mg/l	<0.0003	0.01 以下
	全シアン	mg/l	<0.01	検出されないこと
	鉛	mg/l	<0.001	0.01 以下
	六価クロム	mg/l	<0.01	0.05 以下
	砒素	mg/l	<0.001	0.01 以下
	総水銀	mg/l	<0.0005	0.0005 以下
	アルキル水銀	mg/l	<0.0005	検出されないこと
	P C B	mg/l	<0.0005	検出されないこと
	トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	0.03 以下
	テトラクロロエチレン	mg/l	<0.0005	0.01 以下
康	四塩化炭素	mg/l	<0.0002	0.002 以下
	ジクロロメタン	mg/l	<0.002	0.02 以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	<0.0005	1 以下
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	<0.0006	0.006 以下
	1,2-ジクロロエタン	mg/l	<0.0004	0.004 以下
	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	<0.002	0.02 以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	<0.004	0.04 以下
	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	<0.0002	0.002 以下
	チウラム	mg/l	<0.0006	0.006 以下
	シマジン	mg/l	<0.0003	0.003 以下
項 目	チオベンカルブ	mg/l	<0.002	0.02 以下
	ベンゼン	mg/l	<0.001	0.01 以下
	セレン	mg/l	<0.001	0.01 以下

測定項目		単位	高雄橋下流	環境基準等
健康項目	ほう素	mg/l	<0.01	1 以下
	フッ素	mg/l	<0.1	0.8 以下
	亜硝酸性窒素	mg/l	<0.005	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素10以下
	硝酸性窒素	mg/l	0.63	硝酸性窒素10以下
	1,4-ジオキサン	mg/l	<0.005	◇ 0.05 以下
要 監 視 項 目	クロロホルム	mg/l	<0.006	◇ 0.06 以下
	トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	<0.004	◇ 0.04 以下
	1,2-ジクロロプロパン	mg/l	<0.006	◇ 0.06 以下
	p-ジクロロベンゼン	mg/l	<0.02	◇ 0.3 以下
	イソキサチオン	mg/l	<0.0008	◇ 0.008 以下
	ダイアジノン	mg/l	<0.0005	◇ 0.005 以下
	フェニトロチオン	mg/l	<0.0003	◇ 0.003 以下
	イソプロチオラン	mg/l	<0.004	◇ 0.04 以下
	オキシシン銅	mg/l	<0.001	◇ 0.04 以下
	クロロタロニル	mg/l	<0.004	◇ 0.05 以下
	プロピザミド	mg/l	<0.0008	◇ 0.008 以下
	E P N	mg/l	<0.0005	◇ 0.006 以下
	ジクロルボス	mg/l	<0.001	◇ 0.008 以下
	フェノブカルブ	mg/l	<0.002	◇ 0.03 以下
	イプロベンホス	mg/l	<0.0008	◇ 0.008 以下
	クロルニトロフェン	mg/l	<0.0001	-
	トルエン	mg/l	<0.06	◇ 0.6 以下
	キシレン	mg/l	<0.04	◇ 0.4 以下
	フタル酸ジエチルヘキシル	mg/l	<0.001	◇ 0.06 以下
	ニッケル	mg/l	<0.001	-
	モリブデン	mg/l	<0.007	◇ 0.07 以下
	アンチモン	mg/l	<0.0002	-
	塩化ビニルモノマー	mg/l	<0.0002	◇ 0.002 以下
	エピクロロヒドリン	mg/l	<0.00004	◇ 0.0004以下
	ウラン	mg/l	<0.0002	◇ 0.002 以下
	フェノール	mg/l	<0.001	
	ホルムアルデヒド	mg/l	<0.003	
全マンガン	mg/l	<0.01		

測定項目		単位	高雄橋下流	環境基準等
その他 農薬	アセフェート	mg/l	<0.001	**0.8 以下
	イソフェンホス	mg/l	<0.0005	* 0.001 以下
	クロルピリホス	mg/l	<0.0005	* 0.004 以下
	トリクロルホン (DEP)	mg/l	<0.001	* 0.03 以下
	ピリダフェンチオン	mg/l	<0.0005	* 0.002 以下
	イプロジオン	mg/l	<0.001	* 0.3 以下
	キャプタン	mg/l	<0.001	* 0.3 以下
	トルクロホスメチル	mg/l	<0.001	* 0.08 以下
	フルトラニル	mg/l	<0.001	* 0.2 以下
	エトリジアゾール(エクロゾール)	mg/l	<0.0005	* 0.004 以下
	クロロネブ	mg/l	<0.001	* 0.05 以下
	ペンシクロン	mg/l	<0.001	* 0.04 以下
	メタラキシル	mg/l	<0.001	**0.5 以下
	メプロニル	mg/l	<0.001	* 0.1 以下
	アシュラム	mg/l	<0.0005	* 0.2 以下
	ジチオピル	mg/l	<0.001	**0.08 以下
	ブタミホス	mg/l	<0.0005	* 0.004 以下
	ナプロパミド	mg/l	<0.001	* 0.03 以下
	ベンスリド (SAP)	mg/l	<0.001	* 0.1 以下
	ペンディメタリン	mg/l	<0.001	* 0.05 以下
トリクロピル	mg/l	<0.0005	**0.2 以下	
テルブカルブ (MBPMC)	mg/l	<0.001	* 0.02 以下	
ピリブチカルブ	mg/l	<0.001	**0.2 以下	
ベンフルラリン (ベスロジン)	mg/l	<0.001	* 0.08 以下	
メコプロップ (MCP)	mg/l	<0.0005	* 0.005 以下	
メチルダイムロン	mg/l	<0.001	* 0.03 以下	
ダイオキシン類	pg-TEQ/l	0.045	1 以下	

・◇は要監視項目の指針値

・*は兵庫県ゴルフ場使用農薬上乘せ指導指針値

・**は環境省ゴルフ場使用農薬に係る暫定指導指針値

(6) 市内河川水質精密調査

市内の河川についても、重金属、有機塩素系化合物、農薬等の水質状況を把握するため、加里屋川（汐見橋）、大津川（船渡橋）、長谷川（上組橋）地点において精密調査を実施してきたが、平成18年度から有機塩素系化合物及び農薬等については、2年に1回の調査頻度に変更した。また24年度より矢野川（黒尾橋）を新たに調査対象としている。

その結果については、次表に示すとおり、いずれの地点においても環境基準値以下であった。

市内河川水質精密調査結果

（調査年月日 平成27年2月10日）

測定項目		単位	加里屋川	大津川	長谷川	矢野川	環境基準値
健康項目	カドミウム	mg/ℓ	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.01 以下
	全シアン	mg/ℓ	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	検出されないこと
	鉛	mg/ℓ	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 以下
	六価クロム	mg/ℓ	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.05 以下
	砒素	mg/ℓ	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 以下
	総水銀	mg/ℓ	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005 以下
	アルキル水銀	mg/ℓ	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
	ベンゼン	mg/ℓ	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 以下
	セレン	mg/ℓ	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 以下
	ホウ素	mg/ℓ	0.03	<0.01	<0.01	<0.01	1 以下
	フッ素	mg/ℓ	0.1	0.1	0.1	0.1	0.8 以下
	亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素	mg/ℓ	<0.05	0.64	0.18	0.72	10 以下
1,4-ジオキサン	mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.05 以下	

(7) 水生生物調査関連調査

千種川の水生生物調査は、流域全域（支流河川を含む）に亘り、70地点においてライオンズクラブ国際協会（335-D地区）が中心となり、昭和48年度より流域の小中学生や地域住民が参加し、関係機関の指導を得て実施されている。平成26年度も9月上旬に調査が実施され、本市も当該調査にあわせ主要地点において水質調査を行っている。

水質調査（理化学分析）の結果からはBODを指標として評価すると、各地点とも2.0mg/ℓ以下と清浄な水質を維持しているといえる状況である。

水生生物による水質汚濁階級（千種川関連）

採取地	水質階級の判定		昨年分
有年橋	Ⅱ	少しきたない水	Ⅱ
高雄橋	Ⅱ	少しきたない水	Ⅱ
赤穂線鉄橋下流	Ⅰ	きれいな水	Ⅰ

水質階級の判定：Ⅰ・・・きれいな水 Ⅱ・・・少しきたない水

Ⅲ・・・きたない水 Ⅳ・・・大変きたない水

（資料「千種川の生態」第42集）

水生生物調査に伴う水質調査結果（平成26年9月4日）

項目 測定地点	水温	pH	導電率	SS	DO	BOD	COD
	℃		μs/cm	mg/ℓ	mg/ℓ	mg/ℓ	mg/ℓ
有年橋	24.2	7.6	120	1	9.1	1.5	1.6
高雄橋	24.9	7.6	120	5	8.2	1.3	1.9
赤穂線鉄橋下流	24.5	7.7	120	4	8.8	1.3	1.9
定量限界				1	0.5	0.5	0.5